ヤリス モデリスタ バージョン

リヤバンパーガーニッシュ　取付要領書

品番：D2525-61010-XX
MSD13-52004-XX/52005

設定型式:MXPH1#/MXPA1#/KSP210　設定グレード:全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、**リヤバンパーガーニッシュ**の取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

■取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
■エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
■車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
■本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
■商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
■エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
■両面テープの接着力促進剤として、**必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。**
(PACﾌﾟﾗｲﾏｰK-500を本品に添付)
(重要) プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、**常温で１０分間以上放置し乾燥させて下さい。**
(重要) ■両面テープは、外気温が**１５℃以下になると接着力が低下します**ので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
■両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
■両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、イソプロピルアルコール(IPA)で完全に拭き取って下さい。
■**ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。**（必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。）ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を充分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、イソプロピルアルコール(IPA)で脱脂をきちんと行なって下さい。
(重要) ■**両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N(5kgf/㎠以上)**
(重要) ■下面中央部の**ビス本締めは両面テープ貼り付け後３時間以上放置後**行なって下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

■**リヤバンパーガーニッシュ**が、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
■両面テープの全ての離型紙が剥がされ、**確実に圧着**されているか点検して下さい。
■取り付け完了後、**リヤバンパーガーニッシュ**及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
■取り付け完了後、**最低３時間**は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
（両面テープの剥がれ、車両バンパーと**リヤバンパーガーニッシュ**との間に隙間が発生するおそれがあります。）

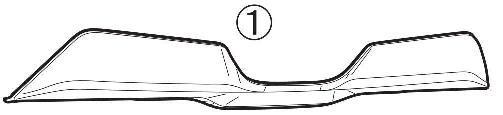
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

ヤリス モデリスタ バージョン

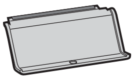
リヤバンパーガーニッシュ （品番：D2525-61010-XX）
（品番：MSD13-52004-XX/52005）

構成部品

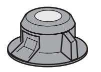
①



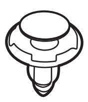
②



③



④

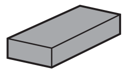


⑤

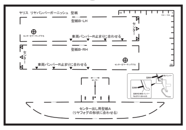
※先端が平ら

⑥

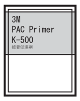
⑦



⑧



⑨

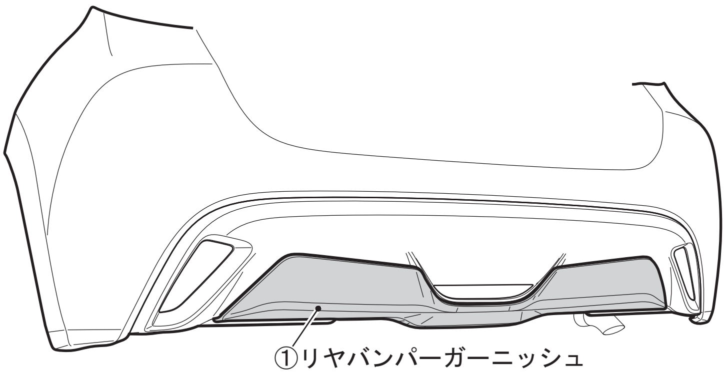


No.	品　　名	個数
①	リヤバンパーガーニッシュ	1
②	リテーナー	1
③	クリップナット	2
④	プッシュプルリベット	2
⑤	Bタッピングスクリュー(M4×12)	1
⑥	Uナット(M4)	1
⑦	エプトシーラー	1
⑧	型紙	1
⑨	PACプライマーK-500	1

⚠ 注意

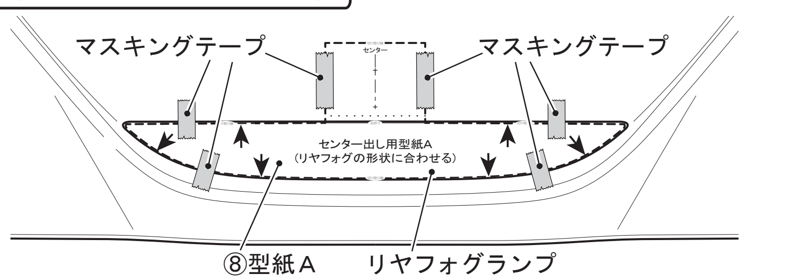
取り付け作業を行なう前に、必ずマフラー部が冷めている事を確認して下さい。
マフラー部に熱を持っている場合、ヤケドをする事がありますので十分御注意下さい。

取付概要



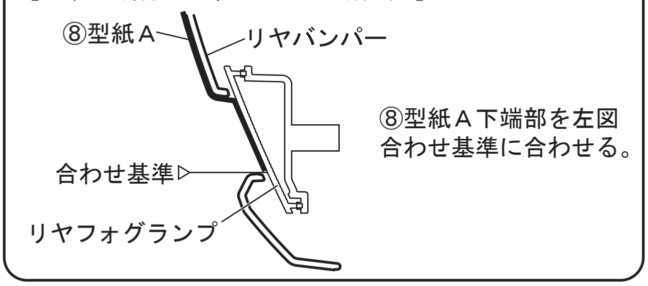
取　付　手　順

(1) 仮組とプライマー塗布



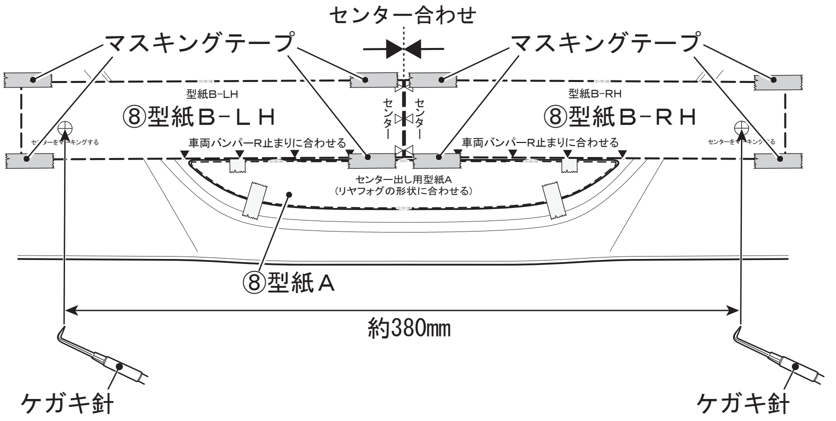
※上図矢印：型紙形状合わせ

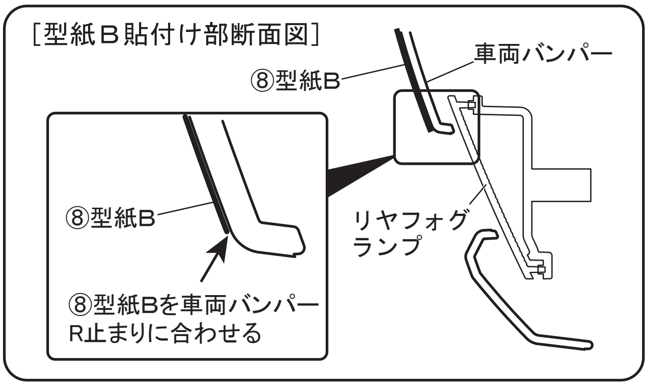
[型紙Ａ貼付け部センター断面図]



1. リヤバンパー後面に穴を開ける為、リヤバンパーのリヤフォグランプ部形状に合わせて⑧型紙Ａをマスキングテープで固定する。
（左図参照）

※この⑧型紙Ａはリヤバンパーのセンターを出す為の物です。





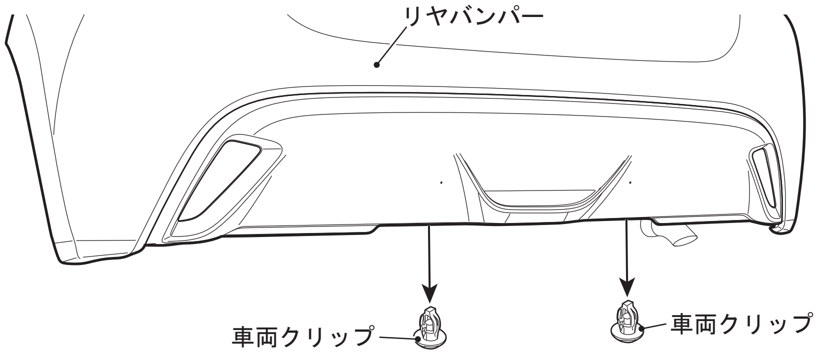
2. ⑧型紙Ａセンター及びリヤバンパーのリヤフォグランプ開口部上側のＲ止まりに合わせて⑧型紙Ｂをマスキングテープで固定する。
(左図参照)(左右各１ヵ所)

3. ⑧型紙Ｂの穴開け位置にケガキ針等でマーキングする。
その際に⑧型紙Ｂ-ＬＨと⑧型紙Ｂ-ＲＨの穴開け位置ピッチが約380㎜になっていることを確認する。
(左図参照)(左右各１ヵ所)

アドバイス

型紙の穴開け位置中心にマーキングしてください。

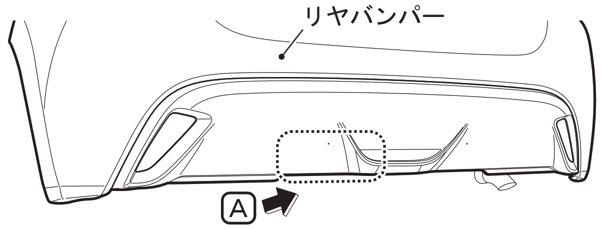
4. ⑧型紙Ａ、Ｂを剥がす。

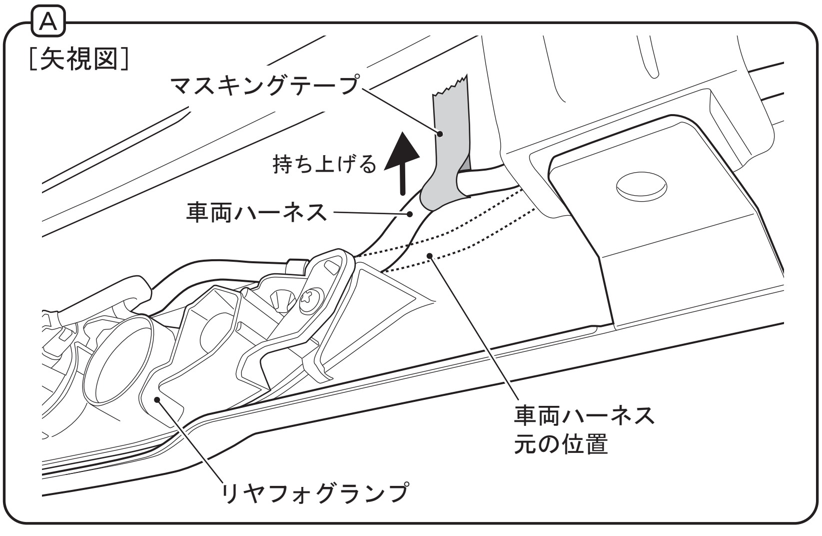


5. リヤバンパー下面の車両クリップを取り外す。**(左図参照)(左右各１ヵ所)**

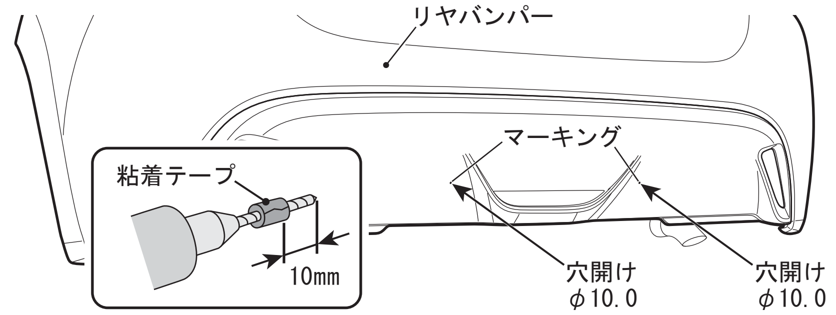
アドバイス

取り外した車両クリップは再使用しません。





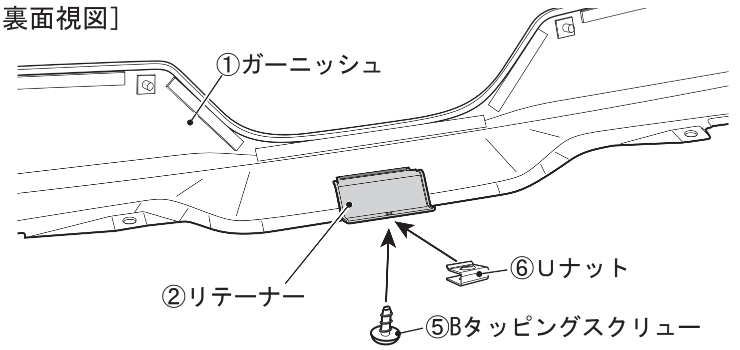
6. 穴を開ける際に車両ハーネスにドリルの刃が当たらない様にリヤバンパー裏側の車両ハーネスを上方へ持ち上げてマスキングテープ等でリヤバンパー裏側に固定する。
(Ⓐ矢視図参照)(左側１ヵ所)

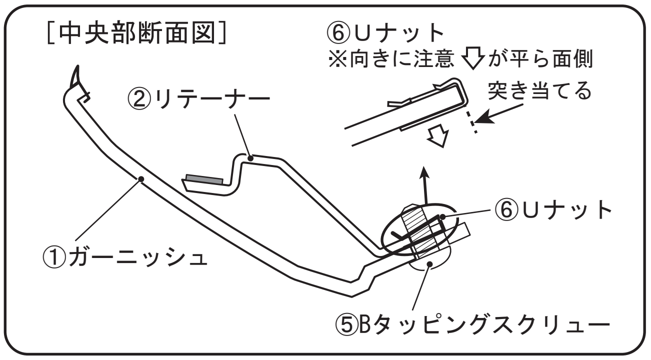


7. マーキングに合わせてφ3.0→φ6.0→φ10.0の順でリヤバンパーに穴を開ける。（左図参照）（左右各１ヵ所）
※穴開けの際、ドリルの刃にストッパーとなるように粘着テープを巻き付ける。

穴開けの際は必ず車両ハーネスにドリルの刃が当たらない事を確認して下さい。

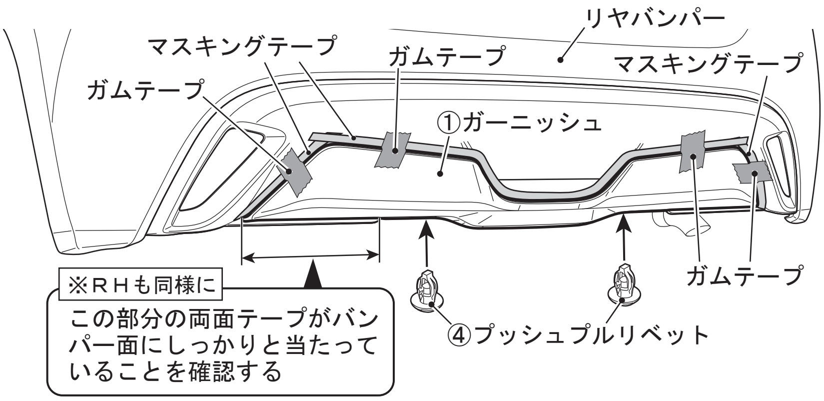
［裏面視図］

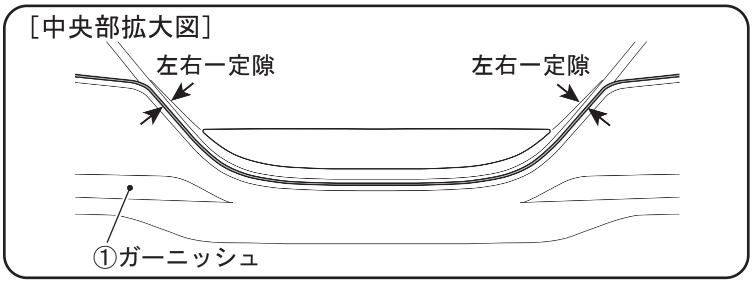




8. 穴周囲のバリを除去する。
（左右各１ヵ所）

9. ②リテーナーに⑥Uナットを取り付け、①リヤバンパーガーニッシュ（以下ガーニッシュと省略）下面中央部に⑤Bタッピングスクリューで仮締めして仮固定する。（左図参照）





10. ①ガーニッシュ左右内側のスクエアヘッドボルトをバンパー後面に開けた穴に通してバンパーにかぶせ、リヤフォグランプ部の隙間を一定にし（中央部拡大図参照）、下面を④プッシュプルリベットで固定し（左右各１ヵ所）、ガムテープ等で仮固定する。（左図参照）

11. 脱脂とプライマー塗布の為に①ガーニッシュの先端に合わせてマスキングテープを貼り付ける。
（左図参照）

12. 脱脂とプライマー塗布の為に②リテーナーの両側をマスキングテープでマーキングする。（**左図参照**）

※リヤバンパー裏に手を入れる際、火傷ケガに十分御注意下さい。

13. ①ガーニッシュを取り外し、バンパーの折れに合わせてマスキングテープを貼り付ける。（**左図参照**）

⚠ 注意

脱脂及びプライマーの塗布は重要な作業です。
不十分な場合、浮き剥がれの要因となる恐れがあります。

14. 両面テープ貼り付け部（**左図斜線部**）を脱脂する。

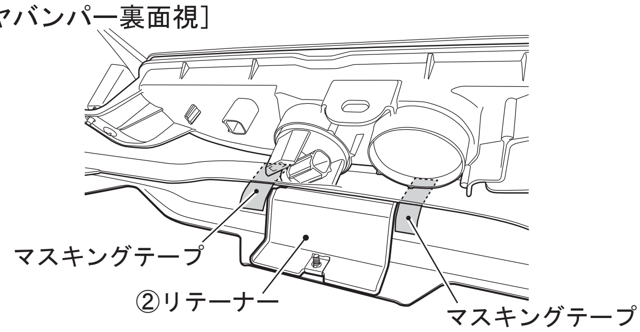
15. 両面テープ貼り付け部（**左図斜線部**）に⑨PACプライマーK-500を塗布する。

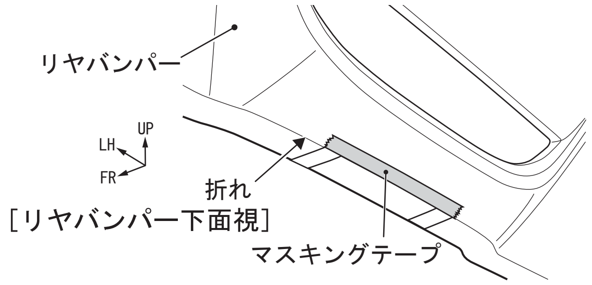
アドバイス

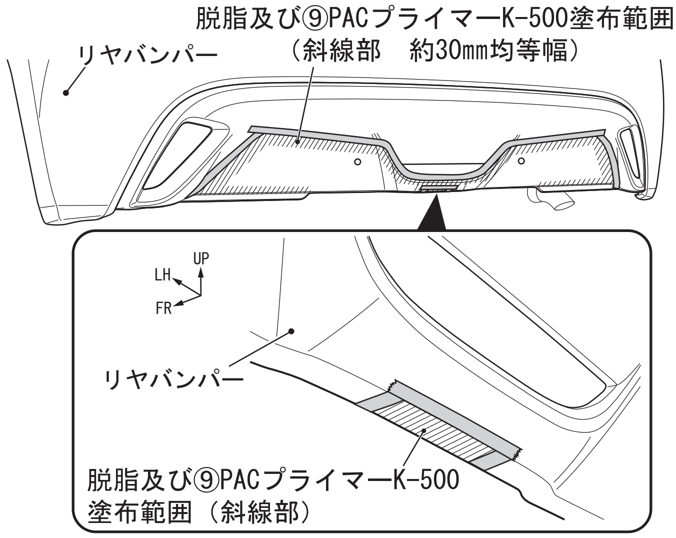
- ⑨PACﾌﾟﾗｲﾏｰK-500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、イソプロピルアルコール(IPA)で拭き取って下さい。
- ⑨PACﾌﾟﾗｲﾏｰK-500塗布後は、常温で**10分間**以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

16. マスキングテープを剥がす。

[リヤバンパー裏面視]



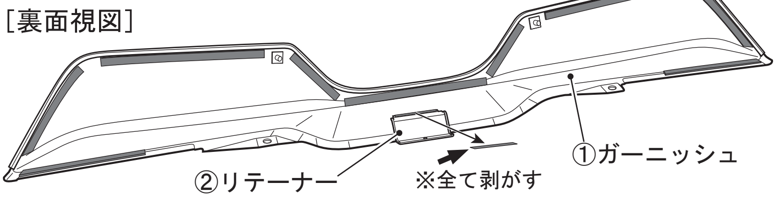




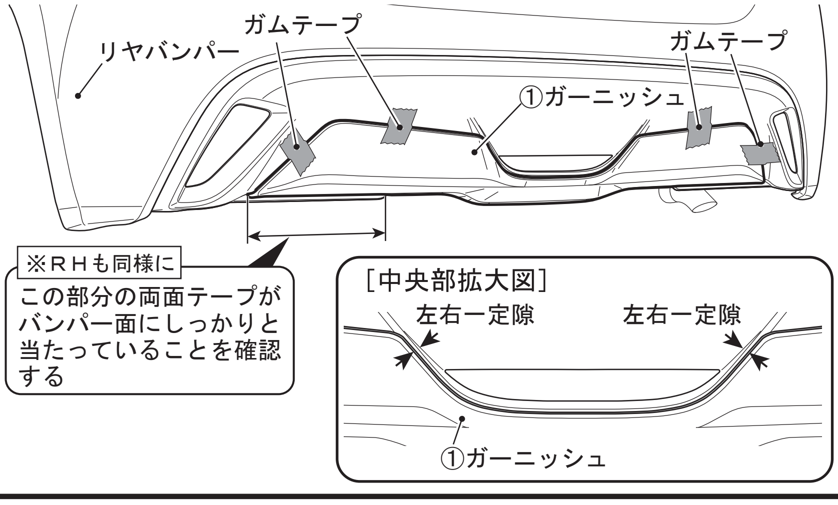
(2) ②リテーナーの取り付け

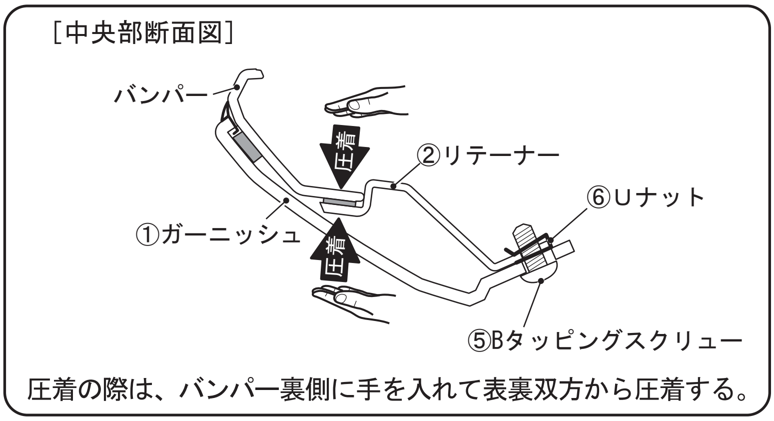
1. ②リテーナーの両面テープ離型紙を、全て剥がす。（**左図参照**）

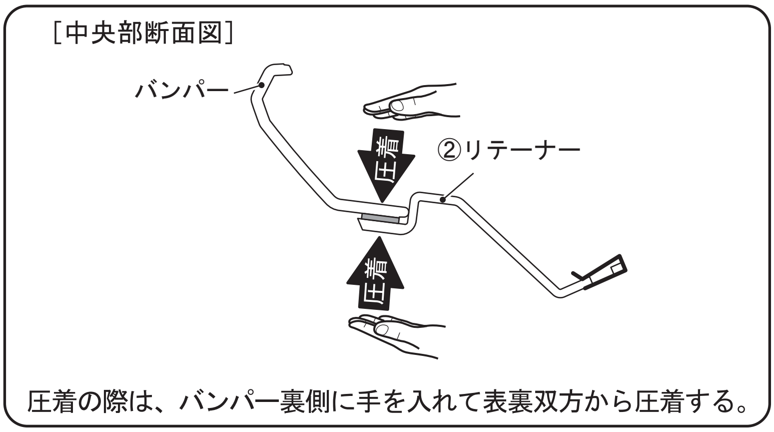
[裏面視図]



2. ①ガーニッシュ左右内側のスクエアヘッドボルトをバンパー後面に開けた穴に通してバンパーにかぶせ、リヤフォグランプ部の隙間を一定にし（**中央部拡大図参照**）、ガムテープ等で仮固定する。（**左図参照**）







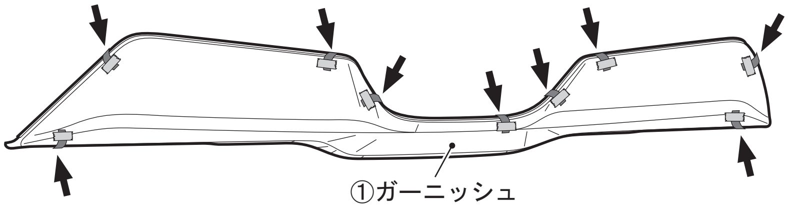
3. ②リテーナーの両面テープ部を圧着する。
（左図参照）

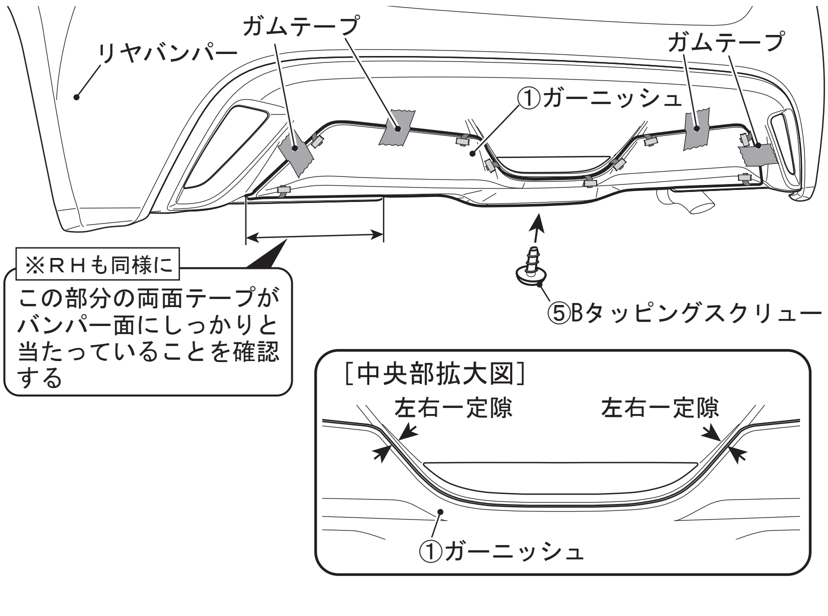
4. ②リテーナー固定の下面⑤Bタッピングスクリューを取り外し、①ガーニッシュを取り外す。

※②リテーナーだけバンパーに残ります。

5. ②リテーナーを再圧着する。
（左図参照）

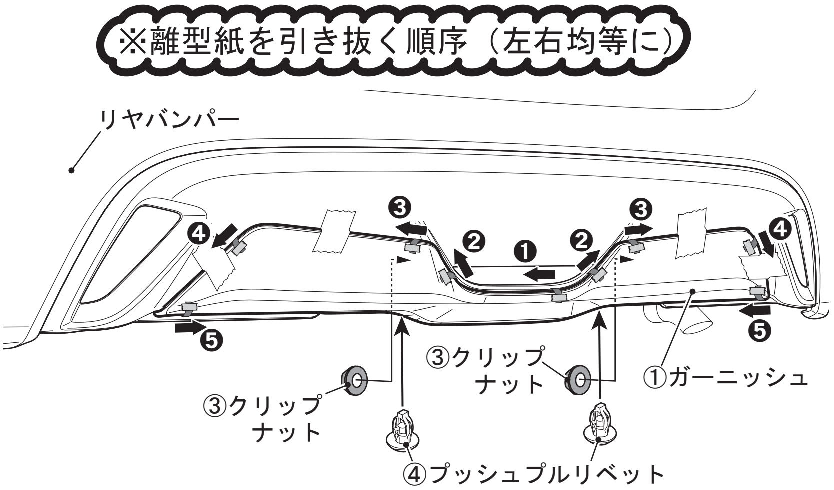
(3) 取り付け

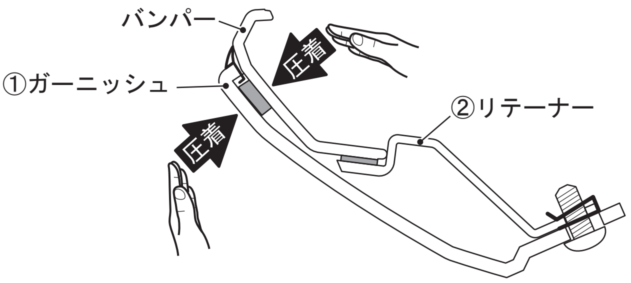




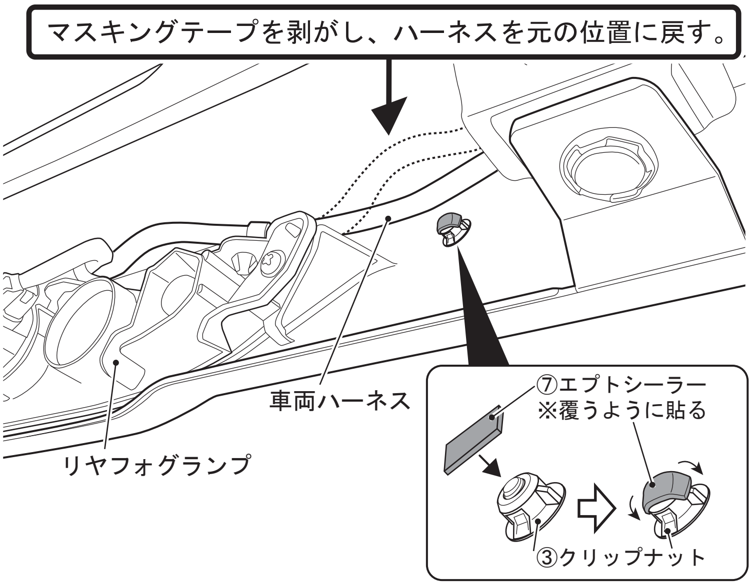
1. ①ガーニッシュの両面テープ離型紙を一部剥がし、表側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
（左図参照　９ヵ所）

2. ①ガーニッシュ左右内側のスクエアヘッドボルトをバンパー後面に開けた穴に通してバンパーにかぶせ、下面中央を⑤Bタッピングスクリューで仮締めし、リヤフォグランプ部の隙間を一定にし（中央部拡大図参照）、ガムテープ等で仮固定する。（左図参照）





圧着の際は、バンパー裏側に手を入れて表裏双方から圧着する。

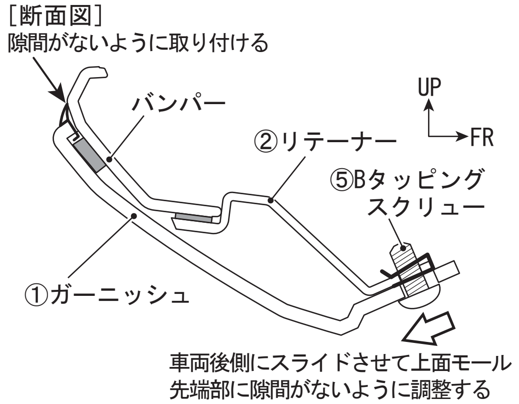


3. 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して❶から順に両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。（左図参照）
❸の圧着は、①ガーニッシュを上に持ち上げながら離型紙を引き抜き圧着する。
❺の圧着は、離型紙が切れ易いので注意して引き抜き圧着する。

4. 下面を④プッシュプルリベットで固定する。（左右各１ヵ所）

⚠ 注意

①ガーニッシュ上面モール先端部に隙間がある場合、下面中央に取り付けた⑤Bタッピングスクリューを緩め、①ガーニッシュを車両後側にスライドさせて上面モール先端部に隙間がないよう調整して、⑤Bタッピングスクリューで締結して下さい。



5. リヤバンパー裏側から③クリップナットを取り付けて奥まで差し込み、締め込む。（左右各１ヵ所）

6. リヤバンパー裏側から③クリップナット上部に⑦エプトシーラーを貼り付ける。（左図参照）（左側１ヵ所）

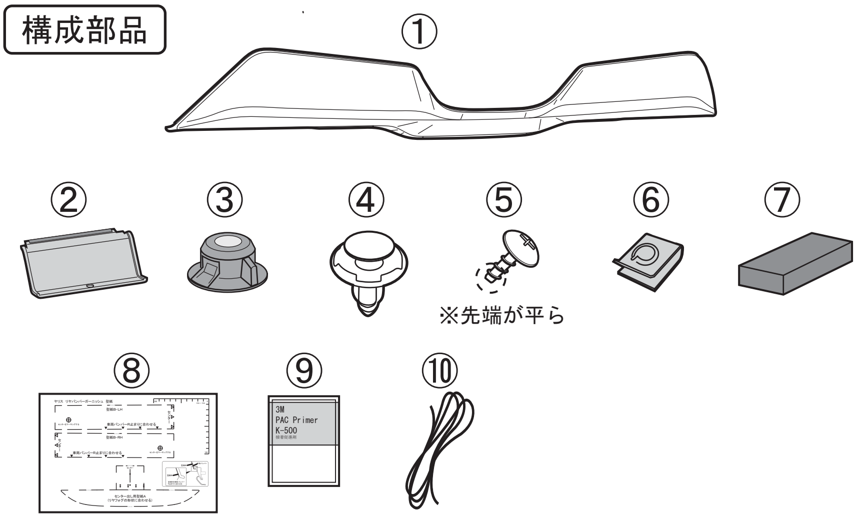
7. リヤバンパー裏側に固定した車両ハーネスのマスキングテープを剥がし、元の位置に戻す。（左側１ヵ所）

8. 両面テープ貼り付け位置を再圧着する。

9. 両面テープ後、３時間以上放置してから下面の⑤Bタッピングスクリューを本締めする。（１ヵ所）

リヤバンパーガーニッシュ素地品の塗装手順

構成部品



No.	品　　名	個数
①	リヤバンパーガーニッシュ	1
②	リテーナー	1
③	クリップナット	2
④	プッシュプルリベット	2
⑤	Bタッピングスクリュー(M4×12)	1
⑥	Uナット(M4)	1
⑦	エプトシーラー	1
⑧	型紙	1
⑨	PACプライマーK-500	1
⑩	エンドモール	ブラック:1

塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。

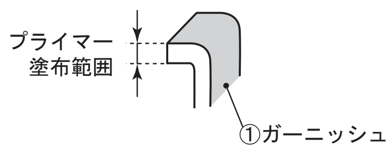
※本製品の素材は＜ＡＢＳ＞です。

4. 上塗り塗装を行なう。
   ◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥。
   ◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず６０℃以下で乾燥させて下さい。

エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑩エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑨PACプライマーK-500を塗布する。

PACプライマーK-500塗布範囲



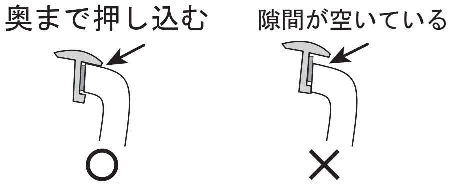
アドバイス

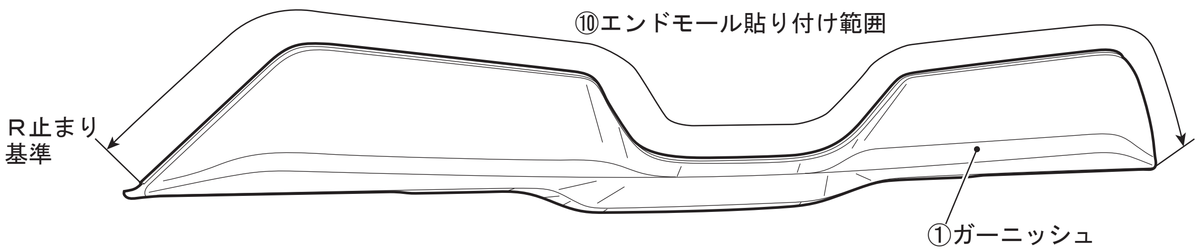
- ⑨PACﾌﾟﾗｲﾏｰK-500は①ガーニッシュ取り付け時に再使用します。
  揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑨PACﾌﾟﾗｲﾏｰK-500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、直ちにイソプロピルアルコール(IPA)で拭き取って下さい。
- ⑨PACﾌﾟﾗｲﾏｰK-500塗布後は、常温で**10分間**以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑩エンドモールを貼り付ける。

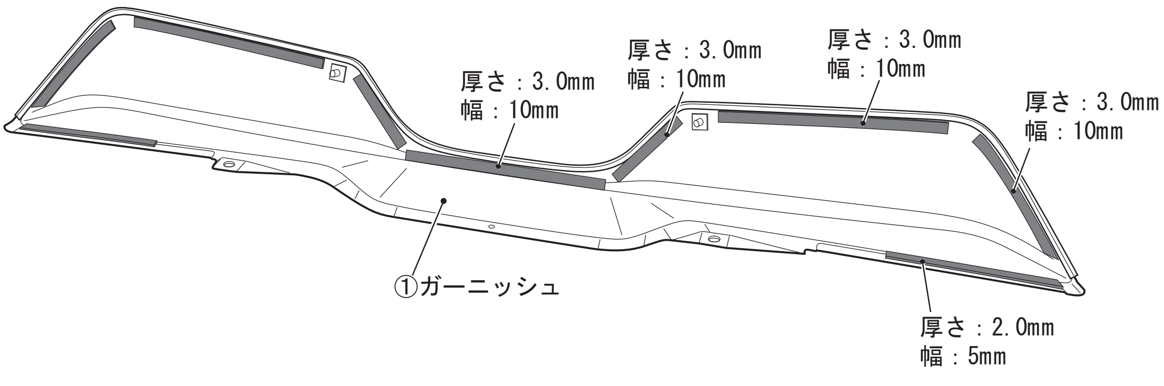
アドバイス

- エンドモールを引っ張りながら貼ると、
  極端に剥がれやすくなります。
  絶対に引っ張りながら貼らないで下さい。
- エンドモールは必ず奥まで差し込んで下さい。
- 貼り付け後、充分に圧着して下さい。





補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用して①ガーニッシュの再取付を行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付けて下さい。**(元の位置と同様に貼り付けて下さい)**

ＬＨ図示 ※ＲＨも同様に